

令和7年度(2025年度)高校講座実施報告

(11月分)

令和8年4月30日

●鳥取県 県立鳥取東高等学校(令和7年11月5日)

講演テーマ: 世界への探究・挑戦・夢ー自らを鍛え、互いに親和し、責任を果たすー

講師: 考査・政策評価室 田代久美 課長補佐



●石川県 県立金沢伏見高等学校(令和7年11月6日)

講演テーマ: 外交官という仕事

講師: 国際法局条約課 北本恵子 主査



●大阪府 府立芦間高等学校(令和7年11月6日)
講演テーマ: 国際的なキャリアを考えよう
講師: 欧州局欧州第二課 西田裕太郎 主査



●福岡県 県立三池高等学校(令和7年11月6日)
講演テーマ: 外交と外務省の仕事について
講師: 国際協力局開発協力総括官室 山本夏穂 主査



●福井県 県立武生東高等学校(令和7年11月7日)
講演テーマ: 外交官という仕事
講師: 国際法局条約課 北本恵子 主査



●和歌山県 私立開智高等学校(令和7年11月7日)

講演テーマ: 国際的なキャリアを考えよう

講師: 欧州局欧州第二課 西田裕太郎 主査



●佐賀県 県立致遠館高等学校(令和7年11月7日)

講演テーマ: 外交と外務省の仕事について

講師: 国際協力局開発協力総括官室 山本夏穂 主査



●北海道 公立北海道士別翔雲高等学校(令和7年11月7日)

講演テーマ: 外交官の仕事と国際社会で活躍するために必要なこと
～外務省の役割と日本の外交～

講師: 北米局北米経済調整室 栗山淳 室長



●愛知県 県立西尾東高等学校(令和7年11月10日)

講演テーマ: 外交って遠いもの?

講師: 国内広報室 越智友佳子 室長



●長崎県 県立佐世保南高等学校(令和7年11月12日)

講演テーマ: 世界とつながる仕事 ~外務省・外交官とは?~

講師: 軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課 飯田早紀 主査



●福岡県 県立筑紫中央高等学校(令和7年11月13日)

講演テーマ: 世界とつながる仕事 ~外務省・外交官とは?~

講師: 軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課 飯田早紀 主査



●千葉県 県立匝瑳高等学校(令和7年11月20日)

講演テーマ: 世界と繋がり、外交の舞台を支える

講師: 国内広報室 阿部祥菜 外務事務官



参加者からの感想(抜粋)

●国と国との関係を支える仕事の大切さを感じた。外交官は外国語ができるだけでなく、相手の考えを理解し、日本の立場を伝える力が求められると知ることができたし、世界で信頼を築くためには、人を思いやる心と広い視野が大切だと感じた。

●講師が進路を決める時に挑戦しないと後悔すると思い外交官の試験を受けたと聞き、私も後悔しないようにたくさんのことに挑戦していく力をつけたいと思った。

●外務省が何をどのようにして外国と交流や話し合いをしているかを具体的に知れたことが良かった。私達が学校行事で行ったことにある広島で開催された G7 サミットで平和のことや地球環境のことを話し合っていたことや自分たちも行った宮島や原爆ドームの話も聞けて良かった。

●外務省の職員は、国内外で合計 3600 人が日々職務に励んでいるということに驚いた。講師が言った「結果ばかりみないでプロセスも重要だ」という言葉から結果がどうであれ自分がしてきたその過程が成長だということに気付かされた。自分の目標に向かって講師のように様々な場所で自ら進んで学びたい。

●外交において「交渉を通じて平和な国際社会を維持し日本と日本国民の利益を守る」ことが重要とされるように、これからの自分たちにおいても、交渉し、互いのことを尊重することが大切だなと思った。

●外務省の方の話聞いて、普段ニュースなどでしか知ることのない外交の仕事を、身近に感じることができた。特に、海外での交渉や現地の人々との関係づくりの大切さについてのお話が印象に残った。国を代表して行動する責任の重さと同時に、日本と世界をつなぐやりがいのある仕事

だと感じた。

●自分と同じ高校出身で外交官になったと聞いて、この町からでも色々な可能性があるんだなと考えるきっかけになりました。外務省・外交官という職業にも興味を持ちました。

●ODA があることでたくさんの発展途上国が救われていることや、様々な国際協力活動が「すべて国益を守るため」だと知り、裏でもたくさん支えられていることを実感した。また座談会では今の日米の関係やこれまでの総理大臣について伺うことができ、とても貴重な機会だった。